

平成 25 年 8 月 28 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

インド株式市場の下落と「T&Dインド中小型株ファンド(愛称:ガンジス)」  
への影響について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

インド株式市場の下落と「T&Dインド中小型株ファンド(愛称:ガンジス)」の基準価額への影響につきまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

◆ 足許の市場動向

8月27日のインド株式市場は下落しました。

主な要因としては、シリア情勢の緊迫化により、世界的に株式市場が大幅下落したことや、インドルピーが対米ドルで過去最安値を更新したことなどから、インドからの資本流出が加速すると懸念が高まったことが挙げられます。また、インド下院が発表した約200億米ドルの貧困層向けの食料支援策が、財政赤字を拡大させる懸念が広がったことも悪材料視されました。

このインド株式市場の下落およびインドルピー安円高の進行で、ファンドの基準価額が前日比5%を超えて下落しました。

◆ 今後の見通し

米国の量的金融緩和(QE3)の早期縮小懸念により、インドルピーが対米ドルで下落していますが、現政権の更なる経済改革や規制緩和への取り組みにより、海外からの資本流入が期待され、株式市場も反騰することが考えられます。

ただし、当面は外部環境に左右され、変動性の大きい相場展開も想定されます。なお、中長期的には、中間所得層の台頭による消費の拡大、若年層の比率が高い人口構造の優位性、設備投資の伸びなど、インド経済の構造的な成長力に加え、企業業績の伸びや株価収益率の拡大による株価上昇が期待できるため、現行の株価水準は成長性に魅力のある中小型株のポジションを構築する良い機会であると考えています。

◆ ファンドへの影響

ファンド名	平成 25 年 8 月 27 日 基準価額 (円)	平成 25 年 8 月 28 日 基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
T&Dインド中小型株ファンド	8,238	7,821	417	▲5.06

◆ 市況情報

(小数点第3位以下四捨五入)

	平成 25 年 8 月 26 日	平成 25 年 8 月 27 日	騰落率(%)
CNX中型株指数	6,687.05	6,526.30	▲2.40
SENSEX 30 種指数	18,558.13	17,968.08	▲3.18

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、8月26日から8月27日としています。

	平成 25 年 8 月 27 日	平成 25 年 8 月 28 日	騰落率(%)
インドルピー(*)	1.54	1.48	▲3.90

(\*)為替レートは三菱東京 UFJ 銀行の対顧客公示相場の仲値(TTM)

出所:ブルームバーグ

※文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

※ 当資料は投資者にT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の購入をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

## 投資信託のお申込みに際してのご留意事項

### 【ファンドの投資リスク】

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

◎ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクについて

「株価変動リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」  
「信用リスク」「投資対象ファンドに係る税務リスク」

※基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

### 【ファンドの費用】

#### ◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料…………… 購入価額に、**3.15%(税抜3.0%)**以内で販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。

信託財産留保額…………… 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.3%**の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。

#### ◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬) 毎日、ファンドの純資産総額に**年1.1655%(税抜1.11%)**の率を乗じて得た額とします。  
実質的にご負担いただく信託報酬率:**年1.9955%(税抜1.94%)程度**  
(信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資証券の運用報酬等を加えた概算値)

その他の費用・手数料 【監査費用】  
毎日、ファンドの純資産総額に**年0.00735%(税抜0.007%)**の率を乗じて得た額とし、ファンドでご負担いただきます。

#### 【その他】

証券取引に伴う手数料等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください

**販売会社の名称等**

2013年8月28日現在

販売会社		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
東海東京証券株式会社	金融商品 取引業者	東海財務局長(金商) 第140号	○		○	○
宇都宮証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第32号	○			
浜銀TT証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第1977号	○			
西日本シティTT証券株式会社	金融商品 取引業者	福岡財務支局長(金商) 第75号	○			
ワイエム証券株式会社	金融商品 取引業者	中国財務局長(金商) 第8号	○			

※加入協会に○印を記載しています。